

年 組 名前：

富士河口湖、福井、滋賀の3校交流



福井県坂井市と滋賀県大津市の「大石小」と交流する児童
＝富士河口湖・大石小

「大石小」同士の魅力を発表

富士河口湖・大石小（中村弘和校長）の6年生は、福井県坂井市と滋賀県大津市にそれぞれある大石小の児童とオンラインで交流した。3校の児童は互いに地域や学校の魅力を発表した。

〈小林諒〉

中村校長によると、全国には富士河口湖町の大石小を含めて「大石小」という名称の小学校が六つある。交流会は坂井市の大石小が残り5校の大石小に提案し、富士河口湖と大津の児童が参加した。富士河口湖の大石小は「子どもたちが交流会を通じて視野を広げられる」（中村校長）として参加を決めた。

交流会は4日に開き、富士河口湖の児童が教室のベランダから富士山と河口湖の眺望を楽しめることについて説明。地域住民を招いて障害物リレーや、お化け屋敷などに挑戦する学校行事も紹介した。

坂井市の児童は、同市の大石地区にあり15万輪のユリが楽しめるという「ゆりの里公園」や、災害の前触れとして油のような汗をかくという言い伝えがある「汗かき地蔵」について語った。大津市の児童は、照明を使った図工作品

が並ぶ学校行事などを紹介した。

富士河口湖・大石小6年の堀内加奈さんは「私たちの学校の特色や地域の歴史を分かっってもらえたと思う」と感想。佐藤風さんは「坂井市と大津市の大石小もさまざまな魅力があると知り、とても面白かった」と話した。

(2025 年 12 月 7 日付 山梨日日新聞 18 面)

問1 富士河口湖町の大石小の6年生は、県外にある同名の小学校とオンラインで交流をしました。交流した小学校は、どこにありますか。

・ 県 市 ・ 県 市

問2 富士河口湖町の大石小は、どのような発表をしましたか。

.....

.....

問3 あなたの学校を他県の学校に紹介するなら、何を紹介したいですか。

.....

.....